

教育長日記 (令和3年12月28日)

青い空に浮かぶ 白い雲 170

— 振り返って — 東大和市教育委員会 教育長 真如昌美

振り返って

令和3年もあとわずかの今日12月28日。

今朝の新聞を開くと

「12月としては数年に1度とされる強い寒気の影響で、27日も日本海側を中心に大雪となった(一部略)冷え込みも各地で強まり、東京都心では27日の最低気温が零下2.2度を記録した。12月に都心で零下2度台となったのは1976年以来45年ぶりという」と記されていました。今朝の東京は雲一つない快晴が続いています。

さて、今年世界中の多くの人々が、テレビ観戦をした東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会。各競技において選手の精一杯の力を出し切ろうとする姿に、様々な感動をもらい、静かに幕を閉じました。

オリンピック・パラリンピック会場での観戦ができなかった子どもたちは、東京都教育委員会発行の

「オリンピック・パラリンピック学習読本」を手にし、過去のオリンピック・パラリンピックの様子をそれぞれ思い浮かべながら、テレビで応援をしていたということでした。

さらに、オリンピック・パラリンピックが終わった後に、パラリンピックの選手が学校を訪問をしてくださったという学校もあり、子どもたちは大喜びだったと聞きました。

1964(昭和39)年の第18回東京オリンピックから、半世紀以上の年月が経ちました。

「こんにちは、こんにちは、世界の国から ♪♪」

「こんにちは、こんにちは、握手をしよう ♪♪」

という当時の明るく元気の良い歌声が、どこからか聞こえてくるようでした。当時を懐かしく思い出しながら、スポーツの持つ魅力を改めて実感しました。



3学期に向けて

今年も校長先生をはじめとする多くの先生方、主事さん方、様々なご苦勞があったことと思います。

新型コロナウイルスの変異株(オミクロン株)が新たに心配となる中ですが、どうかお体を休め、健康な体でまたお会いしましょう。

校長先生には、新しい経営スタイルを次々と広げ、児童・生徒の健康を第一にしながら、先生方と共に子どもたちの学びの楽しさを引きだしてくださいました。

新しい年の中、健康で感性豊かな子どもたちが育っていくよう、共に教育の充実に力を発揮していきましょう。